

| | | | |
|----------------------------------|--|-----------------|--|
| 履修コード/科目名称 | 551151 / 生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・基礎） 551152 / 生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・基礎） 551153 / 生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・基礎） 551154 / 生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・基礎） | | |
| 開講年度・期 | 2024年 後期 | 開講曜日・時限 | |
| 単位数 | 1 | | |
| 付記 | ◎予 | | |
| 主担当教員氏名(カナ) | 山口 良博（ヤマグチ ヨシヒロ） | | |
| 副担当教員氏名(カナ) | 出井 章雅（デイ アキマサ） | | |
| 授業概要 | 下記の URL または、KONECO トップページ左側にある関連サイト欄 【「生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ」シラバス】 から、種目ごとのシラバスを閲覧してください。 https://www.komazawau.ac.jp/campuslife/studies/undergraduate/registration/sports-syllabus.html | | |
| 到達目標(ねらい) | 「授業概要」欄のとおり | | |
| 授業スケジュール | 同上 | | |
| 履修上の留意点等 | <p>○第1回目の授業はオリエンテーションと種目選択を実施します。 授業概要について説明し、選択種目を決定します。必ず出席してください。 なお、初回授業を欠席してしまった場合は、WebClassでの連絡か第2回の授業開始前までに玉川キャンパス体育教員室（第2体育館2階）を訪問のうえ、その旨を相談してください。</p> <p>○スポーツに適したウェアとシューズを着用してください。</p> <p>○オンライン授業の場合（オンデマンド型、リアルタイム配信型等） 1. WebClassを用いて、資料配信、音声解説、動画等を使用して授業を行い、課題を提出します。 2. 軽運動を実施する内容が含まれることもあります。</p> | | |
| 遠隔授業（オンライン授業）の実施回数 | 対面での授業開講・受講が難しいと判断された場合には、WebClassを活用してオンライン授業を行います。 | | |
| 成績評価の方法 | | 試験 | |
| | | レポート | |
| | | 小テスト | |
| | | 平常点 | |
| | 100 % | 内訳は種目によって異なります。 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 教科書/テキスト | | | |
| 参考書 ▶ 図書館蔵書検索 | | | |
| 学生による授業アンケート結果等による授業内容・方法の改善について | 「授業概要」欄のとおり | | |
| 関連リンク | | | |
| 実務経験がある教員による授業科目 | | | |
| アクティブラーニング型の授業科目 | | | |

| | | | |
|------------|--|---------|-----|
| 履修コード/科目名称 | 551151 / 生涯スポーツ実習Ⅰ(後期・基礎) 【室内球技】 551152 / 生涯スポーツ実習Ⅱ(後期・基礎) 【室内球技】 551153 / 生涯スポーツ実習Ⅲ(後期・基礎) 【室内球技】 551154 / 生涯スポーツ実習Ⅳ(後期・基礎) 【室内球技】 | | |
| 開講年度 | 2024年 | 開講曜日・時限 | 金・2 |
| 担当教員氏名(カナ) | 山口 良博 (ヤマグチ ヨシヒロ) | | |

| | | | |
|----------------------------------|---|----------------------------------|--|
| 授業概要 | バスケットボール、バレーボール、バドミントンを主な種目とし、それぞれの競技を楽しむための基礎技術やルールについて学ぶ。 | | |
| 到達目標(ねらい) | 各種目での技術上達はもとより、ゲーム等をとおして協調性やリーダーシップ等を養う機会とし、豊かな人間関係作りとともに生涯スポーツについても理解を深めることを目的とする。 | | |
| 授業スケジュール | 第1回 | オリエンテーション、種目選択(玉川校舎で実施) | |
| | 第2回 | バドミントン:基礎練習(ハイクリア、サービス) | |
| | 第3回 | バドミントン:基礎練習(ドライブ)、ゲーム | |
| | 第4回 | バドミントン:基礎練習(ヘアピン)、ゲーム | |
| | 第5回 | バドミントン:応用練習、リーグ戦 | |
| | 第6回 | バレーボール:基礎練習(オーバーハンドパス、アンダーハンドパス) | |
| | 第7回 | バレーボール:基礎練習(サーブ)、ゲーム | |
| | 第8回 | バレーボール:基礎練習(スパイク)、ゲーム | |
| | 第9回 | バレーボール:応用練習、リーグ戦 | |
| | 第10回 | バスケットボール:基礎練習(パス、シュート) | |
| | 第11回 | バスケットボール:基礎練習(ドリブル)、ゲーム | |
| | 第12回 | バスケットボール:基礎練習(1on1)、ゲーム | |
| | 第13回 | バスケットボール:応用練習、リーグ戦 | |
| | 第14回 | 受講者と相談のうえ種目を決定(基礎練習、ゲーム) | |
| | 第15回 | 受講者と相談のうえ種目を決定(基礎練習、ゲーム) | |
| 準備学習 | 各種目における基本的なルールを学習しておくこと。 | | |
| 履修上の留意点等 | <p>○第1回目の授業はオリエンテーションと種目選択を実施します。 授業概要について説明し、選択種目を決定します。必ず出席してください。 なお、初回授業を欠席してしまった場合は、WebClassでの連絡か第2回の授業開始前までに玉川キャンパス体育教員室(第2体育館2階)を訪問のうえ、その旨を相談してください。</p> <p>○スポーツに適したウェアとシューズを着用してください。</p> <p>○オンライン授業の場合(オンデマンド型、リアルタイム配信型等)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. WebClassを用いて、資料配信、音声解説、動画等を使用して授業を行い、課題を提出します。 2. 軽運動を実施する内容が含まれることもあります。 | | |
| 遠隔授業(オンライン授業)の実施回数 | 対面での授業開講・受講が難しいと判断された場合には、WebClassを活用してオンライン授業を行います。 | | |
| 成績評価の方法 | 80% | 平常点 | |
| | 20% | 総合評価(積極性・協調性・授業態度など) | |
| | 授業に出席して、積極的に取り組むことが重要である。 | | |
| 教科書/テキスト | | | |
| 参考書 | | | |
| 学生による授業アンケート結果等による授業内容・方法の改善について | 「授業に積極的に取り組めた」項目が高評価であったが、今年度も学生の運動欲求を満たせるような授業展開を心がけたい。 | | |
| 関連リンク | | | |
| 実務経験がある教員による授業科目 | | | |

| | | | |
|------------|--|---------|-----|
| 履修コード/科目名称 | 551151 / 生涯スポーツ実習Ⅰ(後期・基礎) 【テニス】 551152 / 生涯スポーツ実習Ⅱ(後期・基礎) 【テニス】 551153 / 生涯スポーツ実習Ⅲ(後期・基礎) 【テニス】 551154 / 生涯スポーツ実習Ⅳ(後期・基礎) 【テニス】 | | |
| 開講年度 | 2024年 | 開講曜日・時限 | 金・2 |
| 担当教員氏名(カナ) | 出井 章雅 (デイ アキマサ) | | |

| | | | |
|----------------------------------|--|--------------------------|--|
| 授業概要 | テニスは年齢や性別問わず一生涯楽しめるスポーツです。「競技」としてのテニスは運動量が多く、タフなスポーツであります。授業では「生涯スポーツ」の一環として捉え、自己の体力及び技術の向上を目的とします。そして仲間と力を合わせ「運動の楽しさ」やフィットネス・スキルの向上を計り、スポーツのもつリーダーシップ・フォローシップの理解度を深め、心身共に豊かな人間性の成長を学んでいきます。□ | | |
| 到達目標(ねらい) | グラウンドストローク、ボレー、スマッシュ、サービスなどの個々の基本的打球技術の習得と、ルールやマナーを理解する。また、テニスを通じてスポーツの持つ価値を実感し、自分の能力や技術に合わせた楽しみ方を身につけスポーツを生活の一部として養ってほしいと考えます。さらに、経験者や未経験者においても共通の体験・経験を通して、大学時代でなければ得られない人間関係を作り、社会性を養い、総合的人格の形成を目指していきます。 | | |
| 授業スケジュール | 第1回 | オリエンテーション | |
| | 第2回 | オリエンテーション 種目選択・種目別ガイダンス□ | |
| | 第3回 | テニピン、ラケットイング、ミニストローク | |
| | 第4回 | ストロークの基本技術 簡易ゲーム | |
| | 第5回 | スマッシュ、サービスの基本技術 簡易ゲーム | |
| | 第6回 | ボレーの基本技術 簡易ゲーム | |
| | 第7回 | ラリーを通しての応用練習 | |
| | 第8回 | PLAY&STAYの導入 簡易ゲーム | |
| | 第9回 | 半面でのシングルスゲーム | |
| | 第10回 | 半面でのシングルスゲーム(団体戦) | |
| | 第11回 | ダブルスのルールと戦術 | |
| | 第12回 | シングルス・ダブルスのゲーム(団体戦) | |
| | 第13回 | シングルス・ダブルスのゲーム(団体戦) | |
| | 第14回 | ダブルスのゲーム(トーナメント) | |
| | 第15回 | 理解度の確認 | |
| 準備学習 | 体育実技なので、フルに動けるよう体調管理に留意すること。 授業内でも説明するが、あらかじめテニスのルールを理解しておくこと。 | | |
| 履修上の留意点等 | ○第1回目の授業はオリエンテーションと種目選択を実施します。 授業概要について説明し、前後期の選択種目を決定します。必ず出席してください。なお、初回授業を欠席してしまった場合は、WebClassでの連絡か第2回の授業開始前までに玉川キャンパスの体育教員室(第2体育館2階)を訪問のうえ、その旨を相談してください。 ○スポーツに適したウェアとシューズを着用してください。 ○オンライン授業の場合(オンデマンド型、リアルタイム配信型等) 1. WebClassを用いて、資料配信、音声解説、動画等を使用して授業を行い、課題を提出します。 2. 軽運動を実施する内容が含まれることもあります。 | | |
| 遠隔授業(オンライン授業)の実施回数 | ○対面での授業開講・受講が難しいと判断された場合には、WebClassを活用してオンライン授業を行います。 | | |
| 成績評価の方法 | 50% | 平常点 | |
| | 50% | 実技点 | |
| | 成績評価の主は、授業に取り組む姿勢が重要となる。出席率は8割以上とする。実技テストは行わず、毎回の簡易ゲームや総当たり戦の結果が実技点となる。 | | |
| 教科書/テキスト | なし | | |
| 参考書 | 新版テニス指導教本(大修館書店)、JTAテニスルールブック ※必要毎に配布していきます。 | | |
| 学生による授業アンケート結果等による授業内容・方法の改善について | 今年度より実施の授業であるため、学生によるアンケートはありません。 | | |
| 関連リンク | | | |
| 実務経験がある教員による授業科目 | 当科目はテニス(硬式)分野の実務経験を有する教員による授業科目です。 | | |